

「学校教育アンケート」の結果より

校長 相川 保 敏

早いもので、今年度も残すところわずかとなりました。先日は保護者の皆様へ、本校の教育活動を振り返り次年度に向けての参考にするため、「学校教育アンケート」をお願いいたしました。およそ7割の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

アンケートの設問に対して、「A よくあてはまる・B ややあてはまる・C あまりあてはまらない・D まったくあてはまらない」の4段階で評価をいただきました。肯定的に評価をいただいたA+Bの割合は次の通りです。

- ① 学校は、教育目標「人間になろう」「強く 明るく 美しく」を目指した取り組みをしている (95%)
- ② 学校は、家庭への連絡や情報提供を適切に行っている (94%)
- ③ 学校は、保護者の願いに応えている (95%)
- ④ 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている (95%)
- ⑤ 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている (88%)
- ⑥ 子どもは、学校行事(運動会や発表会など)が楽しいと言っている (98%)
- ⑦ 先生は、子どものことについての相談に適切に応じてくれる (92%)
- ⑧ 先生は、子どものことをよく理解してくれている (92%)
- ⑨ 学校(先生)は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる (92%)

①～⑨の設問でほとんどが9割以上の方々から肯定的な評価をいただいております。しかしながら、どの設問においても満足いただけていない方もいらっしゃることをしっかり受け止めていきたいと存じます。特に昨年に引き続き、⑤については唯一9割を切っており、さらに魅力ある授業づくり、分かりやすい授業づくりを一人一人の教員が目指していく必要性を強く感じております。

右上の、⑩は選択項目を3つ、⑪は複数回答としていただきますので、上位の選択項目を書き出しました。⑩の教科への関心は、昨年度のアンケート結果と全く同じ順位になっています。⑪は新たな設問ですが、やはり⑩と同じように英語教育への期待が突出して大きいことがわかります。続いて、国際交流・国際理解、礼儀礼節に対する期待が高くなっています。

- ⑩ 学校の教育の中で特に関心がある教科を三つ選んでください
 - ・英語 (279人) ・算数 (161人) ・音楽 (123人)
 - ・国語 (117人) ・総合 (93人)
- ⑪ 学校にはどんなことを期待しますか
 - ・英語を生かした学習 (172人)
 - ・国際交流、国際理解学習の強化 (120人)
 - ・女性としての礼儀礼節を重んじる学習 (119人)

これらは、学校通信5月号でお示した学校教育目標「グローバル社会で活躍できる人材の礎をつくる」と方向性が一致しており、自信をもってさらに推進していきたいと考えます。

- ⑫ 学校に改善を求めたいことはありますか
 - ・特になし (175人)
 - ・教員の質や技能の向上 (59人) ・その他 (49人)

⑫は、新たに学校への改善の声を集める設問として設定いたしました。3番目に多い「その他」には様々な観点からのご要望をいただきました。類別・要約いたしますと、次のようになります。

- 教員の授業や指導に関する事
- 宿題の量・内容に関する事
- 学年間・クラス間の格差に関する事
- 給食の量や質に関する事
- 制服や持ち物に関する事
- 通学時や校内外のルール of 徹底に関する事
- 連絡体制や情報の共有に関する事
- アフタースクール of セミナーに関する事

厳しいご意見も多々ございましたが、真摯に受け止め改善に努めてまいります。なお、ご意見の内容により、早急に対応できるもの、検討や準備に時間を要するもの、制度上すぐには対応が難しいものもございますが、優先順位を定め、段階的に取り組んでまいります。

今後ともご理解とご協力をお願いいたします。